

国語になっていない公用語 ガリシア語

東京外国語大学オープンアカデミー
「言葉とその周辺をきわめる」第2回
川上茂信

1 スペインの諸言語

1.1 スペインにはいくつ言語があるか

- よくある答え
 - スペイン語 español (カスティーリャ語 castellano)
 - カタルーニャ語 català
 - バスク語 euskara
 - ガリシア語 galego
- ところが・・・



坂東 & 浅香 (2005: xvi)

1.2 スペインの公用語

- 憲法 (1978 年) 第 3 条
 1. El castellano es la lengua española oficial del Estado. Todos los españoles tienen el deber de conocerla y el derecho a usarla. (カスティーリャ語は国家の公用スペイン語である。すべてのスペイン人はこの言語を知る義務と使う権利を有する。)
 2. Las demás lenguas españolas serán también oficiales en las respectivas Comunidades Autónomas de acuerdo con sus Estatutos. (その他のスペイン諸語も、それぞれの自治州内で、自治憲章の規定によって公用語となる。)

3. La riqueza de las distintas modalidades lingüísticas de España es un patrimonio cultural que será objeto de especial respeto y protección.
 (スペインのさまざまな言語様態が生み出す豊かさは文化遺産として特別な尊重と保護の対象になる。)

• 自治憲章

州	憲章制定 (改正) 年	言語
カタルーニャ	1979 (2006)	カタルーニャ語
		アラン語 (2006 年から)
バレアレス	1983 (2007)	カタルーニャ語
バレンシア	1982 (2006)	バレンシア語
バスク	1979	バスク語
ナバラ	1982	バスク語 (一部地域)
ガリシア	1981	ガリシア語

- バスク語: 系統不明 (他はラテン語が変化してできたロマンス諸語の仲間)
- アラン語: 南仏語 (オック語) の一種
- バレンシア語:
 - カタルーニャ語の方言
 - カタルーニャ語の別名
 - カタルーニャ語とは異なる言語

2 ガリシアの風景

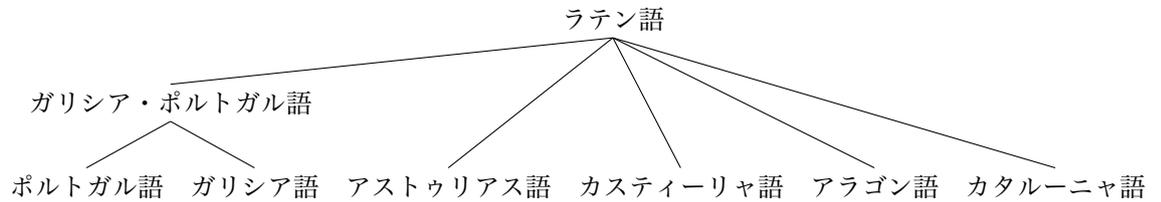
- オレオ (hórreo)
- バグパイプ (gaita), ムイニエイラ (muiñeira)



坂東, 桑原 & 浅香 (2011: 14)

3 ガリシア語とは

3.1 系統



- ポルトガル語と最も近い (ポルトガル語の方言?)

3.2 どのくらい似ているか

	ポルトガル語	ガリシア語	カスティーリャ語
1	um, uma	un, unha	uno, una
2	dois, duas	dous, dúas	dos
3	três	tres	tres
4	quatro	catro	cuatro
5	cinco	cinco	cinco
6	seis	seis	seis
7	sete	sete	siete
8	oito	oito	ocho
9	nove	nove	nueve
10	dez	dez	diez
おはよう	Bom dia	Bos días	Buenos días
ありがとう	Obrigado(a)	Grazas (Graciñas)	Gracias
その (定冠詞) 本	o livro	o libro	el libro
私 (男) は日本人だ	Eu sou japonês	Eu son xaponés	Yo soy japonés
彼女はガリシア語を話す	Ela fala galego	Ela fala galego	Ella habla gallego

3.3 音声

- ポルトガル: <http://www.rtp.pt/>
- スペイン: <http://www.rtve.es/>
- ガリシア: <http://www.crtvg.es/>

	ポルトガル語	ガリシア語	カスティーリャ語
私が食べる	[o] como	[o] como	[o] como
彼が食べる	[ɔ] come	[ɔ] come	[o] come
私が飲む	[e] bebo	[e] bebo	[e] bebo
彼が飲む	[ɛ] bebe	[ɛ] bebe	[e] bebe
低い	[j] baixo	[j] baixo	[x] bajo
人々	[ʒ] gente	[j] xente	[x] gente
娘	[ɸ] filha	[ɸ/j] filla	[x] hija
雨	[j] chuva	[tʃ] chuvia / choiva	[ɸ/j] lluvia
広場	[s] praça	[θ] praza	[θ] plaza
心	[ẽw] coração	[oŋ] corazón	[on] corazón
ワイン	[vĩɲu] vinho	[bĩɲo] viño	[bino] vino

4 標準ガリシア語の成立

4.1 現代標準語成立までの流れ

- 中世ガリシア語: 詩の言語としてガリシア以外でも使われる
- 16-18 世紀: 書き言葉の衰退
- 19 世紀: 文芸復興
 - ロサリア・デ・カストロ (Rosalía de Castro, 1837-1885)
- 1931 年: 共和制 (ガリシア語を公用語にする動き)
- 1939-1975: フランコ体制 (地方語の弾圧)
- 1978 年憲法・1981 年自治憲章: 公用語
- 1982 年: 正書法・形態論の規則

坂東, 桑原 & 浅香 (2011)

4.2 標準化に対する 2 つの態度

- ポルトガル語の一種と考える: ポルトガル語に近づける
- 独立した言語と考える: 19 世紀以来の流れを尊重する (カスティーリャ語との親和性)
- 例:
 - Galiza / Galicia
 - manifestaçom juvenil / manifestación xuvenil

5 ガリシア語の現在

5.1 データから

- ガリシア語が「母語」:

- 60.3% (1992 年)	
- 2004 年	
カスティーリャ語のみ	36.2
カスティーリャ語優勢	25.9
ガリシア語優勢	15.1
ガリシア語のみ	20.6

Real Academia Galega (2007: 33)

- 普段使う言語 (%)

	1992 年	2004 年
カスティーリャ語のみ	13	25.9
カスティーリャ語優勢	26	35.3
ガリシア語優勢	30.5	22.9
ガリシア語のみ	30.5	16

Real Academia Galega (2009: 41)

- 普段使う言語 (居住地の人口別)

	-5000	5001- 10000	10001- 20000	20001- 50000	50001-
カスティーリャ語のみ	8.8	20.3	24.5	25.5	35.6
カスティーリャ語優勢	20.7	29.3	40.6	37.5	40.1
ガリシア語優勢	29.5	27.2	23.2	22.6	17.6
ガリシア語のみ	40.5	23	11.3	17.6	6.2

Real Academia Galega (2009: 51)

5.2 印象

- 公的な場面でのガリシア語の定着
- サンティアゴ・デ・コンポステーラでは 15 年前よりガリシア語が聞こえる
- 聞こえない場所・環境
 - クラシック音楽の演奏会場 (プログラムはガリシア語で書かれている)
 - 小さな子ども同士、親と子ども

- カスティーリャ語が混ざったガリシア語か、ガリシア語が混ざったカスティーリャ語か
 - Bueno...
 - 「今」: agora (ガリシア語) / ahora (カスティーリャ語)
 - 「はたらく」: traballar (ガリシア語) / trabajar (カスティーリャ語)
- 「あたらしいガリシア語」:
 - 母音が5つしかない(本来7つ): テレビ・ラジオ、政治家

6 テクスト

D'aquelas que cantan as pombas y as frores
 Todos din que teñen alma de muller,
 Pois eu que n'as canto, Virxe d'a Paloma,
 ¡Ay! ¿de que' a terei?

鳩や花を歌う女たちは
 女の魂を持っていると、皆が言う。
 そんなものを歌わない私は、鳩の聖母さま、
 いったい何の魂を持っているのでしょうか。

Rosalía de Castro, *Follas novas* より

現代標準語で書き直すと:

Daquelas que cantan as pombas e as flores
 Todos din que teñen alma de muller,
 Pois eu que non as canto, Virxe da Paloma,
 Ai!, de que a terei?

参考文献

- 坂東省次 & 浅香武和 (編) (2005). 『スペインとポルトガルのことば』. 同学社.
- 坂東省次, 桑原真夫 & 浅香武和 (編) (2011). 『スペインのガリシアを知るための50章』. 明石書店.
- Real Academia Galega (2007). *Mapa sociolingüístico de Galicia 2004. Vol. I: Lingua inicial e competencia lingüística en Galicia*. A Coruña.
- (2009). *Mapa sociolingüístico de Galicia 2004. Vol. II: Usos lingüísticos en Galicia*. A Coruña.